
四天王寺中学校合格

近藤 妃夏 さん

(所属 上本町教室)

四天王寺中学校合格

同志社香里中学校合格

大阪女学院中学校合格

テーマ 合格をして一言

「不安」

私は、5年生から6年生まで土曜マスターコースに通っていました。その時は、国語と理科が得意で苦手な算数をカバーできていました。でも、6年生からマスターコースのS₂クラスに通い始めたら、授業についていけませんでした。一番得意な国語でも平均点を取るのが精一杯でした。なので、クラス替えでH₁クラスに落ちてしまいました。その時の私は、まだあと7ヵ月もあると甘く考え、宿題もほとんどしていませんでした。

すると、クラス替えでH₂クラスに落ちてしまいました。私は、クラス替えがあと1回という状況でH₂クラスに落ちたため、さすがにあせりました。そこから、宿題をがんばってこなすようになりました。その時がんばれた理由は、ライバルがいたことです。毎回、テストの点数を競ううちに自然とやる気が出てきたからです。そして、とうとう…H₁クラスに戻ることができました。ですが、浜学園の先生に、四天王寺は受からないかもしれないと言われました。父と母にも「あきらめたら？」と何度も言われました。でもその度に私は、挑戦するだけと言ってあきらめませんでした。

なので、受験当日も受験するだけ、とっていました。とうとう試験が始まり奇跡が起きました。なんと、テスト直前に勉強したものが5つも出たのです！私は少し、いけるのではないかと思いました。すると、その通りで、いつも50点も取れない算数が85点でした。その日から合格発表までワクワクでした。そして合格発表は行けなかったけど、母から「合格」と言われました。まだ実感がわきません。この体験から私が大切だと思ったことは、行きたい学校は絶対にあきらめないことです。私はCやD判定しか出なかったけど合格でした。その日まで、合格、不合格は分かりません。あきらめずにコツコツ努力することが大切です。私は、計算テキストや社会・理科の宿題、算数のテーマ問題すらほとんどしていませんでした。でも、もっとがんばっていたら不安におそわれなかったと思います。合格に向けて努力して下さい！